



首都圏情報コーナー

第5回 ふるさと再発見の旅「佐渡旅行」を実施!!

首都圏佐渡連合会主催の「ふるさと再発見の旅」は本年で5回目を迎えました。佐渡市と首都圏佐渡連合会の共同企画で、里帰りキャンペーンの割引料金など特典を利用しています。佐渡を多くの人が訪ねて、佐渡の良さを広める「宣伝マン」の役を担って欲しいとの趣旨で発足しています。

企画・運営にあたる観光部会も同じ目標で、一人でも多く佐渡を「再発見する旅」にしたい!との思いです。

実施方法として①佐渡地域を分け、重点的に景勝地と併せて歴史・文化・芸能に触れる旅にする。②コースのテーマ設定は、半歩先のタイミングで話題性を取り込んでいます。2回目から山本修巳先生の現地解説も加わり、参加者には好評の「佐渡旅行」です。外部参加の方は「私たちは佐渡の宣伝マンです」と、「佐渡準市民」に加入され2年連続参加のグループもあり、この旅行への期待を感じます。

本年は、10月2日(土)～4日(月)の日程で46名が参加して実施。「佐渡金銀山 近代化産業遺産と島内「博物館」めぐり」がテーマで、初日、小型バスに乗り換えての「佐渡鉱山めぐり」は、多くのスポットを見学できるコースで、地域ガイドさんの解説も好評の一つです。

2日目は、相川、国仲地区の博物館・資料館めぐりで、佐渡の歴史・芸術・芸能・生活文化などに触れる旅。参加者は一様に佐渡文化に心酔されたことでしょう。

今回、第5回記念として、佐渡市長・(社)佐渡観光協会理事長様より連続参加の7名に“感謝状と記念品”贈呈がありました。

これからも魅力の「ふるさと再発見の旅」を提案して参ります。関係者の皆さま、お世話になりありがとうございました。

(文責:首都圏佐渡連合会 観光部会長 名畑榮雄)



ご寄付 ありがとうございました

生活協同組合連合会コープネット事業連合様より、佐渡市トキ環境整備基金に240万円のご寄付いただきました。これは、「コープネット佐渡トキ応援プロジェクト」(「CO・OP新潟佐渡コシヒカリ」の販売1kgあたり1円を寄付)および、「CO・OP洗剤・環境活動寄付キャンペーン」(コープ洗剤商品1個の販売につき2円を寄付)によって集められた寄付金です。

佐渡市とコープネット事業連合、コープにいがたは、佐渡トキ保護活動を目的とした連携協定を締結し、産地と消費地との相互理解を強め交流していく取組みを進めています。

ご芳志は、トキ保護増殖および野生復帰のために活用させていただきます。

ありがとうございました。



随想
ゆめ飛行
No.49

佐渡市長 高野宏一郎

佐渡高校 高校野球県大会準優勝

10月10日は佐渡を出るときからはつきりないお天気だった。新潟駅前バスを待つ人々は顔見知りばかりだ。佐渡高校の村田校長先生にも出会った。今日は佐渡高校の出場する、秋季高校野球県大会の決勝戦だ。

バスを降りると、道を挟んでビッグスワンの向かいに仰ぎ見るような野球場がそびえ立つ。球場ではまだ試合が続いていて、前日準決勝で佐渡が下した十日町高校が強豪北越高校相手に善戦していた。しばらくすると5対6で北越高校が勝って終わった。

一昨年の夏、準決勝で私は村田校長と一緒に、投げ続けていたエースの中川投手が7回目あたりから力尽きて悔しい思いをしたことが思い出される。あの時は0対0と息づまる試合の中で、バス会社と関係者が、試合の行方に着かない風情の校長を取り囲んで真剣に甲子園行きのバスと宿の相談を持ちかけていたらしいのを思い出す。

佐渡高校と日本文理高校との決勝の試合が始まった。雨が激しく降り始めたが、すぐ止んだ。結果は6対1で完敗だったが、悔しい思いはそんなになかった。余りにも体格も違う相手にここまで精一杯戦い続けたナインに心からの賞賛を送って、心満たされてバス乗り場に向かった。

(題字 高野宏一郎)

